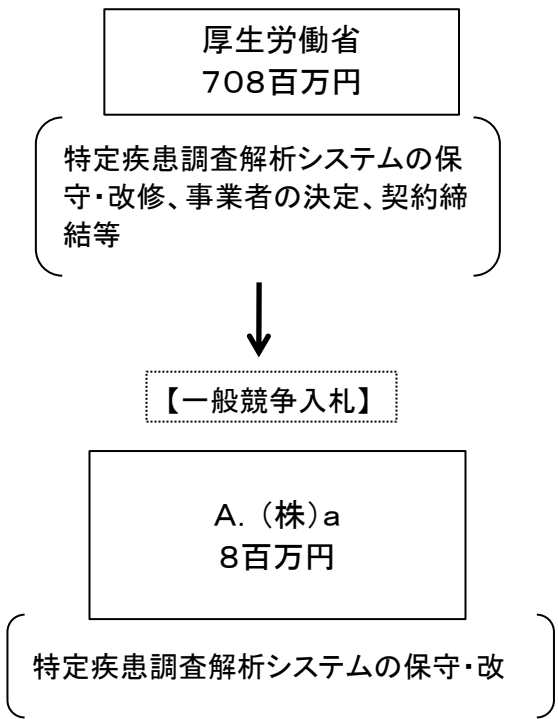


平成 2 3 年行政事業レビューシート (厚生労働省)										
事業名		特定疾患調査解析システム開発等経費			担当部局庁		健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成14年度			担当課室		疾病対策課		疾病対策課 山本 尚子	
会計区分		一般会計			施策名		難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する IV－3－2			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—			関係する計画、通知等		—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		特定疾患治療研究対象者の申請の際に提出される臨床調査個人票(診断書)のデータを利用し、研究班における研究の促進を図る。 また、認定の際に特定疾患調査解析システムを参考に利用し、適正かつ全国統一的な判定、審査業務及び認定業務の省力化を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		都道府県の特定疾患対策協議会において、特定疾患調査解析システムを用いた特定疾患の一次判定を行うとともに、難治性疾患克服研究事業の臨床調査研究班に対し臨床データの提供を行う。								
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	5	5	32	8	4		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	5	5	32	8	4		
		執行額		5	2	8				
		執行率 (%)		100%	40%	25%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		本事業は難治性疾患克服研究事業の臨床調査研究班からの申請に応じて、臨床データの提供を行う事業であることから、成果目標の設定は困難である。			成果実績	人	－	－	－	－
					達成度	%	－	－	－	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		本システムは認定の際に利用され、適正かつ全国統一的な判定、審査業務及び認定作業の省力化を図るものであることから、活動目標の設定は困難である。			活動実績 (当初見込み)	－	－	－	－	－
							－	－	－	－
単位当たりコスト		－ (円／)			算出根拠	－				
平成 2 3 ・ 2 4 年 度 予 算 内 訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	改修費		8	4	実績を踏まえた減等					
	計		8	4						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		都道府県から送付される臨床データは本システムを介して国に集約された上、難治性疾患克服研究事業の研究班により毎年使用されており、特定疾患の研究や実態把握に貢献している。平成22年度は低執行率となっているが、入札額が低額であったことによる。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		当該事業は、事業の必要性の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効率的な予算執行に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.(株)a			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
改修費	特定疾患調査解析システムの改修等一式	8			
計		8	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)a	特定疾患調査解析システムの改修等一式	8	2	21.7
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					